

第 1 1 課 日本料理が好きです

大切な表現

1. 動詞の分類
2. 動詞の「辞書形」
3. どんな音楽が好きですか。
ゴルフが上手ですか。
わたしもあまり得意じゃありません。
4. わたしは料理を作るのが好きです。
5. わたしの趣味は旅行です。
わたしの趣味は旅行をすることです。

Can-do／学習目標

- ・自分の得意なことや趣味について話すことができる。

文法項目

1. 動詞の「ます形」と「辞書形」
2. 動詞の分類
3. 動詞の活用の種類
4. 動詞の「ます形」から「辞書形」への変化
5. 〔名詞〕が好き／上手／得意です
6. 〔動詞辞書形〕のが好き／嫌い／上手／下手／得意です
7. わたしの趣味は〔名詞〕です
わたしの趣味は〔動詞辞書形〕ことです

導入

1. 動詞の「ます形」と「辞書形」

- ① p 27 の重点句型 1 のような「ます形」と「辞書形」が比較できる表を準備する。

例 【去公司】		例 【去公司】	
会社へ <u>行きます</u>	(肯定)	会社へ <u>行く</u>	(「辞書形」、肯定)
会社へ <u>行きません</u>	(否定)	会社へ <u>行かない</u>	(「ない形」、否定)(第 14 課)
会社へ <u>行きました</u>	(過去肯定)	会社へ <u>行った</u>	(「た形」、過去)(第 13 課)
会社へ <u>行きませんでした</u>	(過去否定)	会社へ <u>行かなかった</u>	(過去否定)(第 18 課)

- ②この学習段階では、「辞書形」は現在と未来を表す肯定形とだけ教え、ほかの動詞の変化は詳しく説明せず、活用のパターンの違いを認識できるだけで十分だと伝える。

2. 動詞の分類

- ① p 28 の重点句型 2 のような 50 音表を準備する。

②まずは、「第1類動詞」「第2類動詞」「第3類動詞」の、それぞれのグループに分類する方法を教える。

③次に、それぞれのグループの特徴についても説明する。(第2類動詞は例外があるとか、第3類動詞は2種類の動詞だとか)

3. 動詞の活用の種類

伝統的文法教授法で学習してきた学生には、p 30～32 重点句型3を見てもらい、日本語教育教授法の動詞の分類を理解してもらう。

4. 動詞の「ます形」から「辞書形」への変化

50音表を準備し、変化パターンが規則的で学習しやすい「第2類動詞」から練習する。その後、より複雑な「第3類動詞」「第1類動詞」に進むことで、段階的に学習を進めることができる。

5. 〔名詞〕が好き／上手／得意です

①下記のようなカードを準備する。



②板書 わたしは映画が好きです。

③教師が口頭で「私は昨日映画を見ました。今日も見ます。明日も見ます。わたしは映画が好きです。」と言う。映画の部分をも、ビールや運動などに言い換え、何回か練習する。

6. 〔動詞辞書形〕のが好き／嫌い／上手／下手／得意です

①板書 わたしは映画が好きです。

わたしは映画を見るのが好きです。

②嗜好/能力の対象に動詞を使いたい場合、基本的に助詞「が」の前には名詞を置くことになっているが、「動詞辞書形+の」で形式名詞として名詞化すれば「が」の前に置くことができる」と説明する。

7. わたしの趣味は〔名詞〕です

わたしの趣味は〔動詞辞書形〕ことです

①板書 わたしの趣味は旅行です。

わたしの趣味は旅行をすることです。

②この文型の主題は「わたし」ではなく「わたしの趣味」だと強調する。

③嗜好/能力の対象に動詞を使いたい場合、形式名詞として「動詞辞書形+の」を使用するが、趣味を表したい場合は、「動詞辞書形+こと」を使用する。

教え方のワンポイント

1. 動詞の「ます形」と「辞書形
2. 動詞の分類
3. 動詞の活用の種類
4. 動詞の「ます形」から「辞書形」への変化

練習1 動詞の分類と「辞書形」

- * p 28～30 の重点句型 2 の、グループに分類する方法を見ながら練習する。
- * 学生に自宅学習として、MP3 を聞かせて、辞書形を耳で覚えさせてもいい。

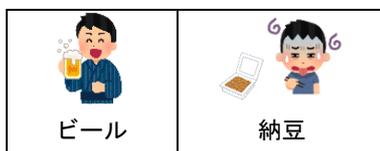
練習2 動詞の「辞書形」

- * 「動詞ます形」から直接「動詞辞書形」に変化させてもいいが、まず動詞の分類を考えさせ、それから「動詞辞書形」を作らせた方が、分類をきちんと理解させられる。
- * 「6. 旅行します」や「28. 掃除します」のような「第3類動詞」と、「7. 話します」のような「第1類動詞」を混同してしまう学生もいるので、違いを説明する。(p 29 重点句型 2)

5. [名詞] が好き／上手／得意です

- 練習3
- A : 李さんはどんな音楽が好きですか。
 B : そうですね。クラシックが好きです。陳さんは？
 A : わたしはジャズが好きです。
 B : そうですね。

- * 下記のようなカードを準備し、肯定文と否定文の説明をする。p 33 の重点句型 5 で「上手」と「得意」の使い方を説明する。



板書 肯定文：わたしはビールが好きです。

否定文：わたしは納豆が

{	好きじゃありません。
	好きではありません。

- * 副詞の導入

板書 とても好きです >好きです >あまり好きじゃありません >好きじゃありません >嫌いです

- * 下記のような名詞カードを準備し、練習させる。



板書 A : 名詞が好きですか。

B :

{	はい、名詞が(とても)好きです。
	いいえ、名詞が(あまり)好きじゃありません。

- * 練習3の練習に入る前に、各分野(音楽、食べ物、果物…)に関連する語彙(クラシック、ジャズ、果物、野菜…)などを読んでおく。

- * 第8課の「どんな」(p 160 の其他文法事項 1) は形態や様子を聞いているが、第11課の「どんな」は種類を聞いていると説明する。

会話 1

*時間に余裕があれば、p36「さあ、歌ってみましょう」を紹介してもいい。

6. [動詞辞書形] のが好き／嫌い／上手／下手／得意です

練習 4 わたしは料理を作るのが好きです。

*「**動詞辞書形**+のが好きです」の練習は、下記のような変換練習から始めてもいい。

見ます	→	見る] のが好きです。
食べます	→	食べる	
買います	→	買う	
泳ぎます	→	泳ぐ	

7. わたしの趣味は [名詞] です・わたしの趣味は [動詞辞書形] ことです

練習 5 A : 佐藤さんの趣味は何ですか。

B : わたしの趣味は旅行です。

*「好き」「趣味」「興味」の違いを説明する。

	好き	趣味	興味
品詞	な形容詞	名詞	名詞
英語	like	hobby	interest
中国語	喜歡	持續的活動或愛好	興趣、關注

* p24 のイラストを見ながら、「わたしの趣味は**名詞**です」を練習する。

*「趣味は+**動詞辞書形**+ことです」の練習は、下記のような変換練習から始めてもいい。

趣味は]	見ます	→	見る] ことです。
		食べます	→	食べる	
		買います	→	買う	
		泳ぎます	→	泳ぐ	

*「ゲームで遊びます」の助詞「で」の使い方を説明する。(p35 其他文法事項1)

*「山に登ります」の助詞「に」の使い方を説明する。(p35 其他文法事項2)

*この学習段階では、「趣味は+**動詞辞書形**+ことです」は文型としてそのまま覚えればいいと伝える。

会話 2

*「そう、それはちょっとね」の使い方を説明する。(p35 其他文法事項3)

*彼の部分(彼女、家族、友達…)と、趣味の部分(絵をかく、星を見る、長電話をする、漫画を読む)を入れ替え、練習をする。紹介する人物の写真を持って来てもらったり、スマホなどで見せ合いながら練習をさせてもいい。